



岩五だより



江戸川区立小岩第五中学校
令和7年度 学校だより
～ 1月号 ～
令和8年 1月13日発行

「新年 あけまして おめでとうございます」 校長 前本 大智

新しい年を迎え、小岩五中生の明るい声が学校に戻ってきたことを大変うれしく思います。冬休みの間、それぞれが家族との時間を過ごし、自分自身を見つめ直すひとときをもてたことでしょう。新年は、気持ちを切り替え、新たな挑戦に踏み出す絶好の機会です。今年も皆さんが自分の可能性を信じ、前向きに歩んでくれることを望みます。

学校生活は、順調な日ばかりではありません。思い通りにいかないこともたくさんあるでしょう。しかし、そのうまくいかないことが、皆さんを確実に成長させてくれます。困難に向き合う姿勢が、未来を切り開く力になり得ると思います。

3年生はいよいよ進路実現の最終段階に入ります。これまで積み重ねてきたことは、必ず皆さんの力になっていきます。不安を感じる時期でしょうが、自分を信じ、最後まで粘り強くやり抜いてください。進路選択は人生の大きな節目ですが、それがすべてを決めるわけでもありません。大切なのは、自分で選んだ道を自分の力で歩いていく決心です。体調管理を第一に、落ち着いた心で日々を過ごし、皆さんのもてる力が、普段通り発揮できますよう私たち教職員一同、心より応援しています。

2年生は、今年まもなく小岩五中の中心となる最上級生になります。これまで先輩たちから学んだ姿勢や行動を、今度は皆さんが後輩に示す番です。自分に何ができるかを考え、行動する力が求められています。どんなに些細で小さなことでも責任をもってやり遂げる姿勢が、周囲からの信頼につながっていきます。また、今月末には、鎌倉での校外学習が控えています。歴史ある街を訪れ、学びを深める貴重な機会です。事前の班での準備や協力を大切に、目的意識を明確にもって取り組むことで、素晴らしい思い出の一コマにしていきましょう。

1年生は、まもなく後輩を迎える立場になります。入学してからの9か月で、皆さんは、すっかり中学生らしくなってきました。次は、先輩としての姿をどのように見せていくかを考える段階です。あいさつ、時間を守ること、周囲への気配りなど、日常での行動が先輩としての信頼をつくっていきます。また、月末に1年生も都内巡りの校外学習を控えています。自分たちで計画し、協力し合いながら行動する経験は、皆さんをさらに成長させてくれるはずです。安全に最大限に気を配りながら、仲間とともに充実した学びの一日にしてください。

自然界では、冬の寒さは厳しいものですが、その先には必ず春がやってきます。我々人間も、そのことを励みにして、困難の中で希望を見失わず歩み続けてきました。

どんな小さな一歩でも、続けることで必ず力になります。

寒さの中で芽を準備する草木のように、皆さんも今の努力を大切にしながら、来たる春に大きく花を咲かせてほしいと思います。今年一年が、小岩五中生にとって挑戦と成長に満ちた一年となることを願っています。

小岩五中は、皆さん一人ひとりの努力を応援し、夢や希望に向かう背中を後押しする場所でありたいと思います。今年も、さまざまなことから学び、一緒に成長していきましょう。

